

基礎統合講義は、「基礎と臨床をつなぐ講義」という位置づけから、基礎研究が臨床の現場で、どのように応用され、役に立っているのかということを理解するためのものです。

当初は、普段の講義と同じように、先生方がセッティングして下さった講義を受ける、という受け身の方式でしたが、3年前から学生が主体となって組む講義となり、今年は、M2・M1の委員が5つのテーマを決め、準備してきました。今年のテーマは「痛み」・「見る」・「免疫寛容」・「発生」・「脳」となり、普段の医学科の講義にはない切り口や内容も多く含まれ、新鮮かつ興味深いものとなると思います。

このシラバスには、講義のプログラムにとどまらず、講師の先生方のご経歴、研究内容、参考文献を掲載しています。お話を聞いて、またシラバスを見て、その分野やそこで活躍なさっている先生に心を惹かれたら、是非その教室の扉をたたいてみてください。

また、どの先生も講義中や講義終了後などのみなさんの質問を歓迎して下さいます。疑問に思ったことがあれば、どんどん聞いてください。

最後になりましたが、この講義を企画して下さい、学生の相談に乗って下さった、栗原裕基先生、学生の希望を受け入れて、講師の先生を選んで下さったコーディネータの先生方にこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

基礎統合講義委員一同

- Program -

2月4日(月)

テーマ	痛みの基礎と臨床
9:00 ~ 10:00	痛みの基礎研究 (温痛覚受容体) 富永真琴先生 (自然科学研究機構 生理学研究所 細胞生理研究部門)
10:10 ~ 11:10	神経因性の痛みの基礎研究 (脊髄後角での processing) 吉村恵先生 (九州大学医学研究院統合生理学分野)
11:20 ~ 12:20	炎症性疼痛の基礎研究 清水孝雄先生 (東京大学医学部生化学)
13:30 ~ 14:30	麻酔科ペインクリニックの実際と研究 関山裕詩先生 (東京大学医学部附属病院麻酔科)
14:40 ~ 15:40	癌性疼痛に対する緩和ケア 岩瀬哲先生 (東京大学医学部附属病院緩和ケア診療部副部長)
コーディネーター	森憲作先生
学生委員	柳谷昌弘

2月5日(火)

テーマ	見る
9:30 ~ 9:50	イントロダクション 岡部繁男先生 (東京大学)
9:50 ~ 10:50	形態情報の見方, 神経系の顕微鏡観察を中心として 濱清先生 (国立岡崎生理学研究所)
11:00 ~ 12:00	人体を見る, 人間を見る 坂井建雄先生 (順天堂大学)
13:00 ~ 14:00	1分子で見る細胞膜分子の動きと働き 楠見明弘先生 (京都大学再生医科学研究所)
14:10 ~ 15:10	生物発光で視る生体機能 近江谷克裕先生 (北海道大学)
15:20 ~ 16:20	人工の眼で見えるようにする: 人工視覚の研究開発 八木透先生 (東京工業大学)
コーディネーター	岡部繁男先生
学生委員	瀬尾拓史, 只左一也, 秋山大地

2月6日(水)

テーマ	免疫寛容
9:00～9:15	イントロダクション 谷口維紹先生(東京大学 医学系研究科免疫学講座教授)
9:15～10:45	免疫系にとっての自己とは?そしてどうして病気になるのか? 山本一彦先生(東京大学)
11:00～12:30	制御性T細胞と免疫寛容 坂口志文先生(京都大学再生医科学研究所)
13:30～15:00	The multiple roles of IgG antibodies in the immune response Dr. Jeffrey V. Ravetch (Rockefeller University)
コーディネーター	谷口維紹先生
学生委員	候聡志, 眞鍋葉子, 竹宮聖一

2月7日(木)

テーマ	発生
9:00～10:30	発生・分化における分子制御 仲野徹先生(大阪大学)
10:40～12:10	生命現象を力学的に考える—新しいパラメータの発見と新解釈— 小椋利彦先生(東北大学)
13:00～14:30	再生と幹細胞の基礎 阿形清和先生(京都大学)
14:40～16:10	発生プロセスとパターンから見た脊椎動物の形態進化 倉谷滋先生(理化学研究所 神戸研究所)
コーディネーター	栗原裕基先生
学生委員	菅野芳明, 竹中亮介, 永迫友規, 早川格

2月8日(金)

テーマ	脳
10:00～11:10	小脳の計算モデルと操作脳科学 川人光男先生(ATR 脳情報研究所)
11:20～12:30	報酬に基づく意志決定と行動選択のための脳の仕組み 木村實先生(京都府立医科大学)
13:40～14:50	神経心理学と脳機能画像法によるヒトの高次脳機能研究 藤井俊勝先生(東北大学)
15:00～16:10	チンパンジーの知性と文化:人間の心の霊長類的基盤 松沢哲郎先生(京都大学霊長類研究所)
コーディネーター	宮下保司先生
学生委員	木暮泰寛, 比護貴史, 佐藤大介